

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1437 2023/11/06  (事故発生地) 栃木県	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：約30年	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用（約30年）により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2023/12/26)
2023-1573 2002/05/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1574 2002/09/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1575 2002/12/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1576 2003/02/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1577 2003/04/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1578 2004/10/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1579 2005/10/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1580 2005/12/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1581 2005/12/26  (事故発生地) 不明	ACアダプター（インターホン用）  PS-24N  アイホン（株）  使用期間：不明	インターホン用のACアダプターに接続していたインターホン付近から異音が生じ、内部部品が焦げた。	長期使用により、電圧制御用電解コンデンサーが経年劣化して過電流が生じ、異常発熱したものと推定される。	製造事業者は、2008年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者   (受付:2024/01/25)
2024-0127 2024/02/21  (事故発生地) 沖縄県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約12年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近から発煙し、溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/04/23)
2024-0128 2024/03/31  (事故発生地) 埼玉県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約12年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/04/23)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2023-1708 2024/01/14  (事故発生地) 石川県	LEDランプ（環形）  使用期間：不 明	使用中のLEDランプから出火し、 周辺を焼損した。	事故品は、グロースターター方式の照明器 具に装着する際にグロー球を取り外す必要が あった製品と推定されるところ、グロー球を 取り外さずに装着して使用を継続したため、 通電時に繰り返し高電圧が印加され、基板の 絶縁が劣化し、出火に至ったものと考えられ るが、取扱説明書の有無等が確認できなかつ たことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置は とれなかった。 なお、（一社）日本照明工業会は、「環 形LED光源に交換する際のご注意」とし て、ホームページに情報を掲載し消費者向 けに注意喚起を実施している。	消防機関  (受付:2024/02/14)
2024-0235 2024/05/08  (事故発生地) 群馬県	インターホン  VL-MV25X  パナソニックシステムネットワークス（株） （現、パナソニックエンターテインメント&コ ミュニケーション（株）） 使用期間：不 明	インターホンから発煙した。	基板上にあるコイル部品の樹脂において、 本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施 されていない赤リン）が使用されていたた め、温度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁 性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリー ド端子間で短絡して焼損したものと推定され る。	輸入事業者は、2021年12月1日付 けでホームページに社告を掲載し、無償で 点検及び室内側モニター親機の交換を行っ ている。また、2022年8月2日より対 象範囲を拡大している。	輸入事業者  (受付:2024/05/20)
2024-0046 2024/03/29  (事故発生地) 群馬県	ガス漏れ警報器  使用期間：約1年2か月	ガス漏れ警報器が焼損した。	事故品内部に水分等の異物が浸入したた め、基板上で短絡が生じて焼損したものと考 えられ、製品に起因しない事故と推定され る。	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2024/04/09)
2023-1571 2023/12/26  (事故発生地) 神奈川県	カラーテレビ（液晶）  使用期間：約5年11か月	視聴中の液晶テレビから発煙して火 が出た。	電源基板上のトランジスター（MOSFET） が短絡故障し、基板の銅箔パターンに過 電流が流れて異常発熱し、焼損したものと考 えられるが、詳細な使用状況等が不明であ り、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2024/01/24)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1382 2023/10/16  (事故発生地) 東京都	スチーマー（衣類用）  DT8261J0  (株) グループセブジャパン  使用期間：約6か月	使用中のスチーマーから火が出て、火傷を負った。	内部配線を接続する閉端接続子にカシメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品の措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は2023年3月製造分より、内部配線のカシメ工程において、自動機の動力不足が生じないよう動力用の空気圧力を管理し、異常を検知するよう改善を行った。	輸入事業者    (受付:2023/12/13)
2023-1900 2023/08/01  (事故発生地) 高知県	スチームアイロン（コードレス）    使用期間：約7か月	スチームアイロンを使用中、突然スチームが噴出し、火傷を負った。	事故品の機能に異常は認められなかったことから、スチーム切換えスイッチがスチームモード時に本体を傾けたり、前後左右に激しく動かししたりすることにより、スチーム噴射口から水蒸気が出た可能性が考えられるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意とみているため、既販品に対する措置はとらないが、新規生産分から取扱説明書を改訂し注意表示を追加した。	輸入事業者    (受付:2024/03/21)
2023-1941 2024/01/20  (事故発生地) 香川県	ノートパソコン  dynabook G83/M PG83MTACGL7AD11  Dynabook (株)  使用期間：約4年8か月	ノートパソコンから異臭がし、周辺が溶融した。	リチウムポリマー電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、偶発的に発生した事象とみているため、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者    (受付:2024/03/29)
2023-0733 2023/07/24  (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（鉛蓄電池、電動アシスト自転車用）    使用期間：約2年4か月	ネット通販で購入した電動アシスト自転車用のバッテリーパックを充電中、バッテリーパックが変形した。	バッテリーの内部抵抗が高くなっていった状態で数日間充電していたため、異常発熱して外郭樹脂が熱変形した可能性が考えられるが、バッテリーの内部抵抗が高くなった経緯を含め使用状況等の詳細が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  消防機関   (受付:2023/08/09)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2022-2632 2022/11/06  (事故発生地) 福岡県	ヘアドライヤー  使用期間：約10年	ヘアドライヤー付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	被害者は故障した事故品を分解して内部配線を修理、改造したため、電源スイッチを切った状態でもヒーターに通電し、安全装置が働かず、異常発熱して焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「分解、修理しない。火災の原因になる。」旨、記載されている。  (E4)	輸入事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。  (E4)	製造事業者  (受付:2023/03/27)
2023-1863 2024/02/11  (事故発生地) 京都府	ヘアドライヤー  使用期間：約2年6か月	ネット通販で購入した使用中のヘアドライヤーから火花が出た。  (製品破損)	本体側の電源コードプロテクター付近に過度な外力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、経年劣化による事故とみているため、既製品に対する措置はとらなかったが、コードプロテクターの形状を変更している。  (G1)	輸入事業者  (受付:2024/03/14)
2022-0941 2022/02/00  (事故発生地) 東京都	ヘアドライヤー（ブラシ付）  使用期間：約3年	ヘアドライヤーを使用中、発煙して異臭がし、髪の毛が焦げた。  (軽傷)	事故品は、吸込口フィルターが目詰まりした状態で使用したため、風量が低下したことにより温風温度が上昇し、吹出部のブラシに巻いた毛髪が焦げたものと推定される。 なお、取扱説明書や本体表示に、「吸込口フィルターに埃が付着したら取り除く。」旨、記載されている。  (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。  (E2)	消費者センター  (受付:2022/06/20)
2023-1685 2024/01/31  (事故発生地) 富山県	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー）  使用期間：不明	充電中のポータブル電源付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があることから、事故原因の特定には至らなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。  (G1)	消防機関  (受付:2024/02/07)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2023-1727 2023/08/13  (事故発生地) 東京都	ミキサー（リチウムイオン、充電式）  BEVVO  SOL inspires  使用期間：約2年2か月15日	ネット通販で購入したミキサーを充電中、ミキサーが爆発し、周辺が焦げた。	事故品は、本体に過充電保護機能を有していなかったため、内蔵のリチウムイオン電池セルが過充電状態となって異常発熱し、出火したものと推定されるが、事故品が確認できず、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、当該製品を充電中に火災に至る重大製品事故が起きているため、2023年9月15日から購入者に対して、事業者から個別連絡を行い、回収及び返金を実施している。	輸入事業者   (受付:2024/02/16)
2020-0923 2020/09/12  (事故発生地) 大阪府	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  SYHSPB  (株)メテックス  使用期間：1回	モバイルバッテリーから異音が生じて破裂し、周辺を焼損した。	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2020年9月20日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて無償で点検を行い、電池セルの交換を実施している。	販売事業者   (受付:2020/10/08)
2023-1381 2023/11/05  (事故発生地) 兵庫県	モバイルバッテリー（リチウムポリマー）  HD-MBPD18W10000BTWH  (株)磁気研究所  使用期間：約9か月	モバイルバッテリー付近から発煙した。	基板に実装された保護ICが故障して異常発熱したものと推定されるが、保護ICが故障した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、販売が終了しているため既製品への措置はとらないが、専門エンジニアを増員し、製造元への改善要求力を強化した。	消防機関   (受付:2023/12/13)
2023-1689 2023/08/29  (事故発生地) 大阪府	映像録画装置（防犯カメラ用）  AFH-121Rx  (株)キャロットシステムズ  使用期間：不明	防犯カメラの映像録画装置付近から異音が生じ、周辺を破損した。	バッテリーが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2023年11月27日付けでホームページに社告を掲載し、対象のモニターについて無償で交換を行っている。	輸入事業者   (受付:2024/02/09)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1862 2024/01/16  (事故発生地) 兵庫県	温水洗浄便座  使用期間：約22年	温水洗浄便座付近から発煙し、焼損した。	AC基板のスイッチ電源用コネクターとフィルムコンデンサーとの間でトラッキング現象が生じ、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、事業者のホームページや製品カタログ等で長期使用の温水洗浄便座について、消費者に点検を促す注意喚起を行っており、日本レストルーム工業会では、長期使用の温水洗浄便座について、消費者に点検と買い替えを促す注意喚起を行っている。	製造事業者  (受付:2024/03/14)
2023-1784 2024/01/10  (事故発生地) 三重県	楽器（電子オルガン）  EL-90  ヤマハ（株）  使用期間：不明	電子オルガンの電源を入れたところ、発煙した。	長期使用（約10年以上）により、電源アンプ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して発煙したものと推定される。	製造事業者は、2010年9月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、無償で点検・部品交換を実施している。	製造事業者  (受付:2024/02/27)
2023-0489 2023/06/05  (事故発生地) 兵庫県	携帯電話機  使用期間：約9日	リサイクルショップで購入した充電中の携帯電話機（スマートフォン）付近から出火した。	リチウムイオン電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明なことから、原因の特定はできなかった。	ブランド事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関  販売事業者  (受付:2023/06/26)
2023-1539 2023/10/11  (事故発生地) 福島県	携帯発電機  使用期間：約3年11か月	使用中の携帯発電機から火が出た。	事故品は、エンジンオイルに大量のガソリンが混入していたことから、キャブレターがオーバーフローしてガソリンがクランクケース内へ流入していたとみられ、エアクリナーの構成部品も外された状態であったことから、被害者が始動前の点検を実施せずに運転を開始したことによって、オーバーフローしていたガソリンに燃焼室から逆火が生じたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「使用前点検として、エンジンオイルの量を点検する。」、「整備作業を熟知していない場合、販売店またはサービス店へ作業を依頼する。」旨、記載されている。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2024/01/19)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1386 2023/11/06  (事故発生地) 東京都	携帯発電機  使用期間：約6年8か月	使用中の携帯発電機から発煙した。  (製品破損)	事故品は、キャブレターのオーバーフローによりガソリンがクランクケース内に流入し、エンジンオイルとガソリンが混在した状況下で、ブローバイガスを通すホースが外れた状態で使用されていたことで、機器内部に揮発したガソリンが充満し、何らかの火源が引火したと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/12/15)
2024-0190 2024/04/09  (事故発生地) 静岡県	照明器具（蛍光灯）  使用期間：不明	照明器具付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/05/09)
2023-1150 2023/10/19  (事故発生地) 静岡県	照明器具（投光器、充電式） AOL-612 スワン電器（株） 使用期間：約2年2か月	ネット通販で購入した照明器具を充電中、照明器具が爆発し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、新たな措置はとらなかった。 なお、2022年末をもって当該製品の出荷を一旦停止し、2023年8月から他社製ACアダプター接続等による過電圧に耐性の高い基板に改良した。また、2023年9月4日より、付属のACアダプター以外の充電器を用いた場合には、製品の使用を中止するよう呼びかけるとともに、無償点検に対応する旨、ホームページにお知らせを掲載し注意喚起している。	輸入事業者  (受付:2023/10/27)
2023-1273 2023/11/04  (事故発生地) 福岡県	照明器具（投光器、充電式） AOL-612 スワン電器（株） 使用期間：約2年6か月	ネット通販で購入した照明器具を充電中、照明器具付近から発火し、周辺を汚損した。  (拡大被害)	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、新たな措置はとらなかった。 なお、2022年末をもって当該製品の出荷を一旦停止し、2023年8月から他社製ACアダプター接続等による過電圧に耐性の高い基板に改良した。また、2023年9月4日より、付属のACアダプター以外の充電器を用いた場合には、製品の使用を中止するよう呼びかけるとともに、無償点検に対応する旨、ホームページにお知らせを掲載し注意喚起している。	輸入事業者  (受付:2023/11/22)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1712 2024/01/21  (事故発生地) 静岡県	掃除機（充電式）  使用期間：約9か月3回	ネット通販で購入した掃除機を充電中、掃除機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品に出力電圧の高い他社製ACアダプターを接続して充電したため、リチウムイオン電池セルが過充電となって異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品が確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/02/14)
2023-0442 2023/04/28  (事故発生地) 京都府	太陽光発電器（パワーコンディショナー） EHF-S99MP5B-HR  田淵電機（株）（現 ダイヤゼ プラ電機（株）） 使用期間：約2年5か月	太陽光発電器の機器の一部が焼損した。	事故品のIGBTモジュールが故障して基板の一部が焼損したものと推定されるが、IGBTの故障した原因の特定はできなかった。	製造事業者は、2023年9月28日から使用者にダイレクトメールを送付し、点検、基板交換を実施している。 なお、2023年6月29日以降の生産品においては、電解コンデンサーの耐圧アップ品搭載基板への変更を実施している。	消防機関  (受付:2023/06/20)
2023-1796 2024/02/04  (事故発生地) 岐阜県	電気あんか  使用期間：不 明	電気あんか付近から出火して、住宅を全焼し、一酸化炭素中毒により1名が死亡した。	電源コードに断線、溶融痕が認められたが、断線位置が不明で一次痕か二次痕か特定できず、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/02/28)
2024-0176 2024/04/10  (事故発生地) 奈良県	電気オーブントースター  使用期間：約10年	使用中の電気オーブントースターから出火した。	調理物（揚げ物）を調理する際にトレーを使用しなかったこと及びくず受皿を取り付けていなかったことにより調理物の油が落下し、調理物を加熱し過ぎたため、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「油の出るものをトレーなしで加熱しない、必ずくず受皿を取りつける、必要以上に加熱しない。」旨、記載されている。	輸入事業者は、使用者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2024/05/08)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1749 2024/01/21  (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ（スチーム機能付き）  使用期間：約10か月	使用中の電気オープンレンジから異音がして、庫内の一部が焼損し、皿を溶融した。  (製品破損)	調理皿の樹脂製ガイド付近に付着した異物にマイクロ波が集中し、樹脂製ガイドが焼損した可能性が考えられるが、異物は確認できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2024/02/20)
2023-0877 2023/06/30  (事故発生地) 大阪府	電気こんろ（ラジエントヒーター式） IBI-230RE-2S  (株) 萬品電機製作所（倒産）  使用期間：不明	電気こんろ付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	ノイズによる誤作動で電源スイッチが入り、トッププレートに置かれた可燃物が過熱され、焼損した可能性が考えられるが、原因の特定はできなかった。 なお、当該品は耐ノイズ性が十分でないことから、社告により基板交換対応されていた製品で、事故品は対策品であった。  (G3)	製造事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2019年9月26日付けのプレスリリースにより、使用中止の注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/09/06)
2023-1563 2023/12/22  (事故発生地) 三重県	電気ストーブ  使用期間：約3年	ネット通販で購入した電気ストーブを使用中、電源プラグ付近から火花が出て、断線した。  (製品破損)	電源プラグ側の電源コードプロテクター付近で芯線が断線し、スパークが発生したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視することとした。	消防機関  (受付:2024/01/23)
2023-1906 2024/02/18  (事故発生地) 三重県	電気ストーブ  使用期間：約1年1か月	電気ストーブ付近から出火して住宅を全焼し、2人が死亡した。  (死亡)	内部配線のはんだ付け部で接触不良が生じて異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品が確認できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/03/22)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1746 2024/02/09  (事故発生地) 三重県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター）  使用期間：不明	使用中の電気ファンヒーターから異音が生じ、出火した。  (製品破損)	本体内部で電源コードを手より接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、出火したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 なお、作業者は不明であった。  (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2024/02/19)
2023-1811 2024/01/25  (事故発生地) 岐阜県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター）  使用期間：不明	電気ファンヒーターを使用中、電源プラグ付近から出火し、住宅1棟を全焼した。  (拡大被害)	事故品の電源プラグ部分で電源コードに断線、溶融痕が認められたが、焼損が著しく、断線位置が電源プラグ内部か、コードプロテクター部であるか不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/03/04)
2023-1905 2024/01/17  (事故発生地) 静岡県	電気ファンヒーター（加湿機能付）  使用期間：不明	使用中の電気ファンヒーター付近から出火して、周辺を焼損し、2人が火傷を負った。  (軽傷)	事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者が廃業しているため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/03/21)
2023-1642 2024/01/19  (事故発生地) 広島県	電気マッサージ器（手持型）  不明  不明 使用期間：約2年	電気マッサージ器付近から異音が生じて出火し、周辺を焼損して、軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は、電源コードの導体断面積が電気用品安全法の技術基準を満たしておらず、電源コードの屈曲疲労対策も不十分だったため、電源コードが使用時の屈曲疲労により本体根元付近で断線して短絡し、出火したものと推定される。  (A1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/02/02)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1683 2024/01/23  (事故発生地) 三重県	電気洗濯機（全自動）  使用期間：約5年	電気洗濯機のモーター配線から火が出た。  (製品破損)	事故品のモーター配線が断線しスパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、運転中の振動によるものか、消費者が行った修理の影響によるものか、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2024/02/07)
2023-1810 2024/01/15  (事故発生地) 東京都	電気毛布  使用期間：約3日	通信販売で購入した使用中の電気毛布から火が出た。  (拡大被害)	事故品は、毛布本体の中央付近から出火したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター  (受付:2024/03/04)
2023-1470 2023/12/25  (事故発生地) 富山県	電磁調理器（ビルトイン型）  3G-EMF（ブランド：クリナップ（株）） 松下電器産業（株）（現 パナソニック（株）） 使用期間：不明	使用中の電磁調理器から異臭がして発煙した。  (製品破損)	事故品は、コイル基板に実装されたチョークコイルの巻線が過熱し発煙したものと推定されるが、巻線が過熱した原因の特定には至らなかった。  (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2024/01/05)
2023-1500 2023/12/19  (事故発生地) 愛知県	配線器具（延長コード）  使用期間：不明	延長コードを使用中、マルチタップ付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	電源コードに溶融痕が認められたが、通常の使用において応力が加わる位置ではないことから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	製造事業者等は不明であった。	消防機関  (受付:2024/01/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2023-1783 2024/02/16  (事故発生地) 福岡県	配線器具 (延長コード)  使用期間：不 明	延長コードの差込みプラグ付近から出火し、周辺を焼損した。  ( 拡大被害 )	壁コンセントに差し込まれていた事故品の可動式差込みプラグ付近でコードが曲げられた状態で使用され、当該部分に曲げ応力が加わり、両極の栓刃可動部とコードのカシメ付近で異常発熱し、焼損したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  ( G1 )	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/02/27)
2023-1795 2024/02/18  (事故発生地) 愛知県	配線器具 (延長コード)  使用期間：不 明	延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。  ( 拡大被害 )	電源コードに溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か特定できず、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できず、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。  ( G1 )	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2024/02/28)

## 製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2022-1951 2021/04/03  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラガラス 2101/190251 （株）パルブランド）  興和紡（株）（株）パルブランド）  使用期間：不明	ガラスコップを洗っていたところ、 割れて指に軽傷を負った。	事故品は、製造不良により口部近くの全周 に強いひずみが残っていたため、僅かなスト レスで割れて指に軽傷を負ったものと推定さ れる。	輸入事業者は、2021年4月下旬よ り、冷却速度を遅くする製造工程の改善を 実施しており、改善後の製品で事故は発生 していないものの、改善後の製品を含めた 全数に対して、2023年7月24日から 販売事業者である（株）パルが製品回収及 び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)
2022-1952 2021/04/14  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラガラス 2101/190251 （株）パルブランド）  興和紡（株）（株）パルブランド）  使用期間：未使用	ガラスコップが割れていた。	事故品は、製造不良により口部近くの全周 に強いひずみが残っていたため、僅かなスト レスで割れたものと推定される。	輸入事業者は、2021年4月下旬よ り、冷却速度を遅くする製造工程の改善を 実施しており、改善後の製品で事故は発生 していないものの、改善後の製品を含めた 全数に対して、2023年7月24日から 販売事業者である（株）パルが製品回収及 び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)
2022-1953 2021/05/15  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラガラス 2101/190251 （株）パルブランド）  興和紡（株）（株）パルブランド）  使用期間：不明	ガラスコップが突然割れた。	事故品は、製造不良により口部近くの全周 に強いひずみが残っていたため、僅かなスト レスで割れたものと推定される。	輸入事業者は、2021年4月下旬よ り、冷却速度を遅くする製造工程の改善を 実施しており、改善後の製品で事故は発生 していないものの、改善後の製品を含めた 全数に対して、2023年7月24日から 販売事業者である（株）パルが製品回収及 び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)
2022-1954 2021/05/24  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラガラス 2101/190251 （株）パルブランド）  興和紡（株）（株）パルブランド）  使用期間：約1か月13日	ガラスコップを洗おうとしたとこ ろ、突然割れた。	事故品は、製造不良により口部近くの全周 に強いひずみが残っていたため、僅かなスト レスで割れたものと推定される。	輸入事業者は、2021年4月下旬よ り、冷却速度を遅くする製造工程の改善を 実施しており、改善後の製品で事故は発生 していないものの、改善後の製品を含めた 全数に対して、2023年7月24日から 販売事業者である（株）パルが製品回収及 び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)

## 製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2022-1955 2021/06/05  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラグラス 2101/190251 （（株）パルブランド）  興和紡（株）（（株）パルブランド）  使用期間：不明	ガラスコップを洗っていたところ、突然割れた。	事故品は、製造不良により口部近くの全周に強いひずみが残っていたため、僅かなストレスで割れたものと推定される。	輸入事業者は、2021年4月下旬より、冷却速度を遅くする製造工程の改善を実施しており、改善後の製品で事故は発生していないものの、改善後の製品を含めた全数に対して、2023年7月24日から販売事業者である（株）パルが製品回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)
2022-1956 2021/06/06  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラグラス 2101/190251 （（株）パルブランド）  興和紡（株）（（株）パルブランド）  使用期間：不明	ガラスコップが割れていた。	事故品は、製造不良により口部近くの全周に強いひずみが残っていたため、僅かなストレスで割れたものと推定される。	輸入事業者は、2021年4月下旬より、冷却速度を遅くする製造工程の改善を実施しており、改善後の製品で事故は発生していないものの、改善後の製品を含めた全数に対して、2023年7月24日から販売事業者である（株）パルが製品回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)
2022-1957 2021/07/13  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラグラス 2101/190251 （（株）パルブランド）  興和紡（株）（（株）パルブランド）  使用期間：不明	ガラスコップが割れていた。	事故品は、製造不良により口部近くの全周に強いひずみが残っていたため、僅かなストレスで割れたものと推定される。	輸入事業者は、2021年4月下旬より、冷却速度を遅くする製造工程の改善を実施しており、改善後の製品で事故は発生していないものの、改善後の製品を含めた全数に対して、2023年7月24日から販売事業者である（株）パルが製品回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)
2022-1958 2021/10/22  (事故発生地) 不明	食器（コップ、ガラス製）  オーロラグラス 2101/190251 （（株）パルブランド）  興和紡（株）（（株）パルブランド）  使用期間：不明	ガラスコップが割れていた。	事故品は、製造不良により口部近くの全周に強いひずみが残っていたため、僅かなストレスで割れたものと推定される。	輸入事業者は、2021年4月下旬より、冷却速度を遅くする製造工程の改善を実施しており、改善後の製品で事故は発生していないものの、改善後の製品を含めた全数に対して、2023年7月24日から販売事業者である（株）パルが製品回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2022/12/09)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1484 2023/12/17  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろ付近から火が出た。  (製品破損)	施工事業者が事故品を設置した際に、ガスオープンとの複合設置用のガス接続口を使用し、単独設置用のガス接続口を塞がなかったため、塞がれていなかった接続口からガスが漏洩し、滞留した未燃ガスに点火試験のスパークが引火し、機器の一部を焼損したものと推定される。 なお、設置説明書には、「オープンを接続する場合、底面の接続口が開いたままになるとガス漏れの原因になる。」、「ガス配管接続終了後、ガス漏れのないことを確認する。」旨、記載されている。  (D1)	製造事業者は、施工事業者の施工不良による事故であるため、措置はとらなかった。  (受付:2024/01/09)	公益事業者
2023-1710 0000/00/00  (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用、 クッキングテーブル）  KN-200C（大阪ガス（株）ブランド）  松下電器産業（株）（現、パナソニックハウジングソリューションズ（株）） 使用期間：不 明	クッキングテーブルのガス接続部が焼損していた。  (製品破損)	長期使用（製造後約23年以上）により、迅速継手式ガス接続部に組み込まれたコンセントパッキンが劣化し、亀裂が生じてガスが漏洩し、漏れたガスにこんろのバーナーの炎が引火したものと推定される。  (C1)	製造事業者は、市場から引き上げた事故品のガス漏れの有無及び損傷状態を確認し、販売事業者へその情報を報告することにより、再発防止活動を行っている。また、販売事業者は、ホームページ上で、古いコンセント継手（迅速継手）の取り替えを推奨し、機器本体にコンセント継手が内蔵されている機種はコンセント継手の交換ができないため、ガスこんろとしての使用は控えるよう注意喚起するとともに、所有者には電話連絡している。  (受付:2024/02/14)	国の行政機関 公益事業者
2023-1686 2023/11/28  (事故発生地) 神奈川県	ガストーチ  不明  不明 使用期間：約5か月	ガストーチを使用中、ガス調整つまみが脱落して漏れたガスに引火して周辺を焼損し、火傷を負った。  (軽傷)	事故品は、器具栓のスピンドル抜け止め用ねじの長さが短かったため、被害者が火力調整つまみを緩めた際に当該つまみと連動したスピンドルが器具栓から脱落し、スピンドル取付部からガスが漏れて火口の炎が引火したものと推定される。  (A1)	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。  (受付:2024/02/08)	消防機関
2023-1770 2024/02/01  (事故発生地) 愛知県	ガストーチ  使用期間：約9か月	ネット通販で購入したガストーチを使用中、ポンベの接続部付近から火が出て、周辺を焼損し、1人が火傷を負った。  (軽傷)	事故品は、カセットボンベ接続部からガス漏れが生じ、点火時の炎が引火した可能性が考えられるが、ボンベ装着部が損傷してボンベが固定できず、接続状態を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。  (受付:2024/02/22)	消防機関

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2024-0120 2024/04/13  (事故発生地) 広島県	ガストーチ  使用期間：約3年4か月	ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、本体付近から出火した。	事故品は、カセットボンベ接続部からガス漏れが生じ、点火時のスパークが引火した可能性が考えられるが、接続部の詳細な調査ができなかったことから、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2024/04/22)
2023-1641 2024/01/14  (事故発生地) 大阪府	ガストーチ 不明 不明 使用期間：約1年2か月	ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、本体付近から出火して周辺を焼損し、火傷を負った。	事故品は、火力調整つまみと連動したスピンドルに装着された2個のOリングの外径が器具栓の内径より小さく、Oリング部のシール性能が十分でなかったことから、使用時につまみ部分からガスが漏れ、点火時のスパークが引火したものと推定されるが、設計や品質管理に関する情報が入手できず、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2024/02/02)
2024-0063 2024/03/17  (事故発生地) 兵庫県	ガストーチ 不明 不明 使用期間：約10か月	ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、ボンベ接続部付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品は、カセットボンベとの接続部に装着されたOリング及び火力調整つまみと連動したスピンドルに装着された2個のOリングの計3個のOリングの内径が小さく、Oリング部のシール性能が十分でなかったことから、ボンベ装着部等からガスが漏れ、漏れたガスに点火時のスパークが引火したものと推定されるが、設計や品質管理に関する情報が入手できず、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2024/04/12)
2023-1495 2023/11/08  (事故発生地) 茨城県	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：不明	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れはなく、被害者が口火の点火がし難い状況下で点火操作を繰り返したことで、未燃ガスが機器内に滞留し、その後の点火操作のスパークによって異常着火に至り、ケーシングが変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「パイロットバーナーに点火しなかったときは、1分以上待つてから再点火する。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2024/01/11)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1861 0000/00/00  (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付）  使用期間：不明	ガスふろがまのフロントカバーが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、被害者が機器本体に凍結防止のため被せていた毛布の取外しを失念しそのまま使用したことから、毛布により排気口が閉塞されたことで、燃焼が正常に行われず、未燃ガスが機器内に滞留し、異常着火に至り、フロントカバーが変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「機器の給気口・排気口がほこり、ゴミなどでふさがっていないか確認する。排気口の周りに燃えやすい物を置かない。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。	公益事業者  (受付:2024/03/14)
2023-1748 2024/01/20  (事故発生地) 愛知県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付）  使用期間：不明	使用中のガスふろがま付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品には異常燃焼やガス漏洩につながる不具合はなく、事故品に出火の痕跡が認められなかったことから、事故発生時の詳細な状況が不明であるが、ベランダに置かれていた段ボール等の可燃物が事故品の排気口に近接していたことにより、排気熱で熱せられた可燃物から出火し、事故品のケーシングが焼損した可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2024/02/20)
2023-1816 2024/02/23  (事故発生地) 東京都	ガスホース（都市ガス用、迅速継手付）  使用期間：不明	ガスファンヒーターを使用中、ガスホース付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品は、事故発生以前の使用時にガスファンヒーターとの接続部で溶融し、接続部が外れなくなったため、被害者が一度ホースを切断しており、事故発生時に再度ガスファンヒーターと接続するために、ホースの切断部を粘着テープで補修して再使用したため、補修部からガス栓の過流出安全機構の作動流量以下の微量なガスが漏れ、滞留した未燃ガスにガスファンヒーターの火が引火したものと推定される。	製造事業者等は不明であった。 なお、ガス事業者は、業務機会において、ガス機器の安全な使用方法や日常管理について、取扱説明書や安全周知冊子等を用いて説明を行っている。	国の行政機関  (受付:2024/03/05)
2023-1726 2024/02/07  (事故発生地) 千葉県	ガス給湯器（LPガス用、RF式）  使用期間：不明	使用中のガス給湯器から異音がし、フロントカバーが変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、一時的な点火不良により滞留した未燃ガスに点火操作の火花が異常着火し、フロントカバーが変形したことが考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2024/02/15)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1890 2024/03/06  (事故発生地) 群馬県	ガス給湯器（LPガス用、RF式）  GS-204W  高木産業（株）（現 パーパス（株））  使用期間：不明	ガス給湯器付近から火が出て、機器内部の一部が焼損した。	事故品は、ガス入口が腐食し、腐食生成物の体積膨張によりガス入口とガス電磁弁の接続部に亀裂が発生したことでガスが漏洩し、滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火して、異常着火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明であり、ガス入口に腐食が生じた原因の特定はできなかった。	製造事業者は、業務機会に取扱説明書の「点検のポイント お手入れのしかた」項に記載された点検のポイント（機器及び配管からの水漏れ、ガスの臭気など）を周知し、安全啓発活動を推進することとした。	製造事業者   (受付:2024/03/19)
2023-1937 0000/00/00  (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、RF式）    使用期間：不明	ガス開栓時に、ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、機器の給排気口が閉塞された状態で点火操作を繰り返すなどして、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作の火花により異常着火しフロントカバーが変形した可能性が考えられるが、変形はガス開栓時に確認されており、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、排気の詰まりや給気のふさがりについて、取扱説明書に「警告」「注意」の警告表記と共に記載し、注意喚起を行っている。また、建物の外壁塗装時の養生シートによる給気・排気閉塞についても、取扱説明書及びホームページで注意喚起を行っている。	製造事業者   (受付:2024/03/28)
2023-1713 2023/10/00  (事故発生地) 兵庫県	ガス給湯器（都市ガス用、開放式）    使用期間：不明	ガス給湯器のガス接続部付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、事故品のガス接続工事で取扱説明書等で禁止されているゴム管及びゴム管口（ホースエンド）を使用したことによる接続不良があったため、ガスがシールできずにガス漏れが発生して焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書等には、「この機器はねじ接続であり、ゴム管口を使用した接続をしない。接続は配管技能者が行う。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の設置・施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関   (受付:2024/02/14)
2023-1487 2023/12/22  (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、開放式）    使用期間：不明	ガス給湯器を点火したところ、機器上部から火が出て、周辺を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常がないことから、被害者が点火がし難い状況下で点火操作を繰り返すなどして、未燃ガスが事故品の周辺に滞留し、その後の点火操作のスパークによって異常着火に至り、換気扇のフィルターを焼損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関   (受付:2024/01/10)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1535 2024/01/10  (事故発生地) 神奈川県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部を焼損した。  (製品破損)	被害者が事故品のゴム管用ソケットをホースエンドタイプのガス栓に誤接続したため、不完全な接続状態となってガスが漏洩し、ガスこんろの火が滞留した未燃ガスに引火し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書（製品の台紙）には、「取り付けられるガス栓はプラグ型である。」旨、記載されている。  (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。 なお、製造事業者はホームページ上に「ガス栓とガス器具の接続」と題して、迅速継手の正しい使い方を掲載している。	国の行政機関  (受付:2024/01/17)
2023-1745 2024/02/07  (事故発生地) 愛知県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損した。  (拡大被害)	被害者が事故品のゴム管用ソケットをホースエンドタイプのガス栓に誤接続したため、不完全な接続状態となってガスが漏洩し、ガスこんろの点火時のスパークが滞留した未燃ガスに引火し、周辺を焼損したものと推定される。  (E1)	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者はホームページ上に「ガス栓とガス器具の接続」と題して、迅速継手の正しい使い方を掲載し、2019年3月より、不完全接続防止対策として、正常な接続状態が目視確認出来る線（青色）が表示される製品を販売している。	国の行政機関  (受付:2024/02/19)
2024-0059 2024/04/03  (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品のソケット内側やパッキンに異物の付着が認められ、異物が付着した状態で接続したためガスが漏洩し、漏れたガスに点火ライターの火を近づけたため引火して焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「プラグの先端やプラグ・ソケット内に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になる。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2024/04/10)
2023-1406 2023/12/03  (事故発生地) 富山県	石油ストーブ（開放式）  使用期間：不 明	使用中の石油ストーブ付近から出火し、住宅1棟を全焼し、1人が軽傷を負った。  (軽傷)	事故発生時の詳細な状況が不明のため、原因の特定はできなかったが、事故品は、しんが消火位置に下がっており、油漏れ、異常燃焼及び吹き返し現象の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2023/12/19)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 年月日
2023-1521 2023/12/24  (事故発生地) 大阪府	石油ストーブ（開放式）  使用期間：約33年	石油ストーブを点火したところ、機器背面付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故発生時の詳細な状況が不明のため、原因の特定はできなかったが、事故品は、しんが消火位置に下がっており、油漏れ、異常燃焼及び吹き返し現象の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2024/01/16)
2023-1666 2023/12/07  (事故発生地) 山梨県	石油ファンヒーター（開放式）  使用期間：不明	石油ファンヒーター付近から出火して住宅を全焼し、隣接する建物も類焼した。  (拡大被害)	詳細な状況が不明のため、出火原因の特定には至らなかったが、事故品に出火の痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2024/02/06)
2023-1516 2023/12/09  (事故発生地) 富山県	豆炭こたつ  使用期間：約10年	使用中の豆炭こたつ付近から出火して住宅を全焼、隣接する建物4棟を類焼し、1人が死亡した。  (死亡)	事故品は、火床内で豆炭を上下に覆う断熱材のうち、底面側の断熱材が消耗していたため、火床を被害者家族が自作した支持台に載せて使用した際に、火床の底面と接していた支持台やこたつ布団等が高温の豆炭によって発火し、周囲に延焼したものと考えられるが、断熱材の使用や交換に関する取扱説明書の情報が入手できず、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等は不明であった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2024/01/15)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1845 2024/02/26  (事故発生地) 兵庫県	テーブル（介護用）  使用期間：約2か月	テーブルの天板が外れて、手に軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は、運搬業者が自動車の荷室へ天板を下にして縦向きに置いて運搬し、その後、横向きへ傾けようとした際に天板と支柱の締結部が破損したもので、事故発生時の状況が不明であるものの、周囲の積載物と干渉するなど特殊な条件下で運搬されたことで支柱に水平方向から過大な負荷が加わっていた可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2024/03/12)
2023-1847 2024/02/19  (事故発生地) 新潟県	介護リフト（入浴用） F2Rセット  (株)モリトー 使用期間：約2か月30日	介護リフト付近から火が出て、1人が軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は、電源コード中継コネクタ加工時の不具合により、中継コネクタ内で短絡が生じて出火したものと推定される。  (A2)	電源コード中継コネクタの加工を依頼している外注先に、加工時の半田付け作業及び絶縁加工手順の再確認を依頼した。	輸入事業者  (受付:2024/03/12)
2023-1540 2023/12/22  (事故発生地) 徳島県	脚立（アルミ製）  使用期間：不明	脚立を使用中、支柱が折れて転倒し、軽傷を負った。  (軽傷)	事故品の破損した支柱の肉厚、硬さに異常は認められず、被害者が砂利のある傾斜した不安定な設置面に事故品及び他2台の脚立を置き、足場板をかけて作業していたことから、足場板から降りようと踏ざんに片足をかけた際に不安定であった事故品が倒れ、バランスを崩した身体が支柱に接触したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「脚立が安定しない場所には設置しない。」、「2つの脚立の間に板をかけて足場などに使わない。」旨、記載されている。  (E1)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2024/01/19)
2023-1814 0000/00/00  (事故発生地) 鳥取県	除雪機（歩行型） KSB-1170-AAA-0  (株)工進 使用期間：不明	除雪機の燃料が漏れていた。  (製品破損)	事故品は、燃料タンクから燃料コックへと繋がれた燃料ホースが、その距離よりも短い長さで設計されたこと、及び燃料との接触で収縮する材料が使用されていたことから、屈曲部である継手付近でホース表面に大きなひずみが生じ、外層に耐オゾン性の低い材料が使用されていたため、ひずみ部がオゾン劣化して亀裂を生じ、燃料が漏れたものと推定される。  (A1)	製造事業者は、2024年3月11日付けホームページに社告を掲載し、燃料ホースにひびが入り燃料が漏れる可能性があるとして、燃料ホースの無償交換と修理を実施している。また、今後の製造品については、ホース長さの見直しとホース外層と内層の材料変更を行うとともに、材料の受入検査時の確認を徹底していくこととした。	製造事業者  (受付:2024/03/05)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通 知者 受付年月日
2023-1864 0000/00/00  (事故発生地) 鳥取県	除雪機（歩行型）  KSB-1170-AAA-0  (株)工進  使用期間：不 明	除雪機の燃料が漏れていた。	事故品は、燃料タンクから燃料コックへと繋がれた燃料ホースが、その距離よりも短い長さで設計されたこと、及び燃料との接触で収縮する材料が使用されていたことから、屈曲部である継手付近でホース表面に大きなひずみが生じ、外層に耐オゾン性の低い材料が使用されていたため、ひずみ部がオゾン劣化して亀裂を生じ、燃料が漏れたものと推定される。	製造事業者は、2024年3月11日付けホームページに社告を掲載し、燃料ホースにひびが入り燃料が漏れる可能性があるとして、燃料ホースの無償交換と修理を実施している。また、今後の製造品については、ホース長さの見直しとホース外層と内層の材料変更を行うとともに、材料の受入検査時の確認を徹底していくこととした。	製造事業者   (受付:2024/03/14)
2023-1865 0000/00/00  (事故発生地) 鳥取県	除雪機（歩行型）  KSB-1170-AAA-0  (株)工進  使用期間：不 明	除雪機の燃料が漏れていた。	事故品は、燃料タンクから燃料コックへと繋がれた燃料ホースが、その距離よりも短い長さで設計されたこと、及び燃料との接触で収縮する材料が使用されていたことから、屈曲部である継手付近でホース表面に大きなひずみが生じ、外層に耐オゾン性の低い材料が使用されていたため、ひずみ部がオゾン劣化して亀裂を生じ、燃料が漏れたものと推定される。	製造事業者は、2024年3月11日付けホームページに社告を掲載し、燃料ホースにひびが入り燃料が漏れる可能性があるとして、燃料ホースの無償交換と修理を実施している。また、今後の製造品については、ホース長さの見直しとホース外層と内層の材料変更を行うとともに、材料の受入検査時の確認を徹底していくこととした。	製造事業者   (受付:2024/03/14)
2023-1902 2024/01/30  (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタANDARD（株）  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/03/21)
2023-1903 2021/12/00  (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタANDARD（株）  使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/03/21)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1904 2023/12/04  (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/03/21)
2024-0121 2021/11/01  (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/04/23)
2024-0122 2024/03/01  (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台  SCU-75M1K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約22年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、現時点での事故発生率及び危害の程度が低いと判断し、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/04/23)
2024-0123 0000/00/00  (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/04/23)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2024-0124 2024/02/21  (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/04/23)
2024-0125 2024/03/02  (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/04/23)
2024-0126 2019/03/00  (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/04/23)
2024-0236 2024/04/01  (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SHC-75MK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約24年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、現時点での事故発生率及び危害の程度が低いと判断し、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/05/21)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2024-0237 2022/07/01  (事故発生地) 鳥取県	洗面化粧台  SCU-75M3RK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/05/21)
2024-0238 2023/04/00  (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台  SHC-75M  タカラスタンダード(株)  使用期間：約23年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、現時点での事故発生率及び危害の程度が低いと判断し、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/05/21)
2024-0239 2016/00/00  (事故発生地) 長野県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/05/21)
2024-0240 2024/02/14  (事故発生地) 東京都	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/05/21)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2024-0241 2024/04/07  (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SCU-60M1K  タカラスタンダード(株) 使用期間：約21年7か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、現時点での事故発生率及び危害の程度が低いと判断し、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者  (受付:2024/05/21)
2024-0242 2024/04/17  (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SHC-60M  タカラスタンダード(株) 使用期間：約23年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、現時点での事故発生率及び危害の程度が低いと判断し、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者  (受付:2024/05/21)
2024-0243 2024/04/10  (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M2K  タカラスタンダード(株) 使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者  (受付:2024/05/21)
2023-1164 2023/10/22  (事故発生地) 大阪府	踏み台(アルミ製) CTB-5A  (株)ピカコーポレイション 使用期間：約22年	脚立を使用中、支柱が折れて転倒した。	事故品は、肉厚及び硬度に異常は見られず、長期使用(製造後約22年)により、疲労破壊で支柱に亀裂が発生したが、継続使用されたことで亀裂が徐々に大きくなり、使用時の負荷に耐えきれなくなって破断したものと推定される。	製造事業者は、経年劣化による事故とみているため、既製品に対する措置はとらなかったが、製品本体の注意表示ラベルに「使う前には、各部に異常がないことを確認する。」旨記載し、使用者に注意を促している。	製造事業者  (受付:2023/10/31)



製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1416 2021/06/00  (事故発生地) 栃木県	デスクマット  マ-MX517N  コクヨS&T(株)(現 コクヨ(株))  使用期間：不 明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤(2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン)が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。	製造事業者    (受付:2023/12/21)
2024-0028 2023/06/00  (事故発生地) 静岡県	デスクマット  マ-MX517N  コクヨS&T(株)(現 コクヨ(株))  使用期間：不 明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤(2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン)が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。	製造事業者    (受付:2024/04/03)
2022-2658 2022/11/07  (事故発生地) 岡山県	バッテリーパック(リチウムイオン、掃除機用)    使用期間：約4年11か月	ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火して住宅を全焼し、隣接する建物3棟を類焼した。	リチウムイオン電池セルが異常発熱し出火したものと考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入(個人輸入)したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関    (受付:2023/03/29)
2023-1936 2023/11/19  (事故発生地) 東京都	バッテリーパック(リチウムイオン、電動アシスト自転車用)  NKY514B02  パナソニック サイクルテック(株)  使用期間：約8年	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から発煙した。	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者は、2024年4月23日付けホームページ及び翌24日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者    (受付:2024/03/27)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1942 2023/09/09  (事故発生地) 埼玉県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY495B02（BE-ENMA033用）  パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約8年	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂していた。	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者は、2024年4月23日付けホームページ及び翌24日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者  (受付:2024/03/29)
2024-0016 2024/01/00  (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY514B02  パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不明	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者は、2024年4月23日付けホームページ及び翌24日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者  (受付:2024/04/01)
2024-0143 2023/02/27  (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） X0T-20（PA20BXL用）  ヤマハ発動機（株） 使用期間：約5年10か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じ、火が出た。	バッテリーパック内部の湿気が電池セルのカシメ部から浸入し、劣化等により内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2022年4月5日付けホームページ及び翌6日付け新聞に社告を掲載し、無償でバッテリー交換を行っている。	輸入事業者  (受付:2024/04/26)
2023-1199 2022/09/24  (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） X0T-00（PA20BXL用）  ヤマハ発動機（株） 使用期間：約5年6か月10日	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じ、発煙した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2022年4月5日付けホームページ及び翌6日付け新聞に社告を掲載し、無償でバッテリー交換を行っている。	輸入事業者  (受付:2023/11/08)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1200 2022/09/28  (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） X0T-20（PA20BXL用）  ヤマハ発動機（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから発煙して、火が出た。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2022年4月5日付けホームページ及び翌6日付け新聞に社告を掲載し、無償でバッテリー交換を行っている。	輸入事業者   (受付:2023/11/08)
2024-0058 2023/10/05  (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY325B02（BE-END633用）  パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約12年1か月	電動アシスト自転車用のバッテリーから異音がして、焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者   (受付:2024/04/10)
2023-1415 2023/12/10  (事故発生地) 山口県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品）  (株)アールアップ 使用期間：約5か月	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者と連絡が付かず、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関   (受付:2023/12/21)
2023-1728 2024/01/26  (事故発生地) 静岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品）  (株)アールアップ 使用期間：不 明	充電中の電動工具用バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者と連絡が付かず、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関   (受付:2024/02/16)



製品区分： 07.保健衛生用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2023-0142 2022/12/15  (事故発生地) 茨城県	爪切り  使用期間：約5日	爪切りを使用中、部品が外れて目に 当たり、軽傷を負った。   (軽傷)	事故品は、連結ビスの製造時に切り欠きが大 きくなり、連結ビスの支柱面積が減少した ことにより強度が低下した可能性が考えられ るが、製造時及び事故発生時の詳細な状況が 不明であり、原因の特定はできなかった。   (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め既販品に対する措置はとらなかったが、 今後の製造品については、連結ビスの強度 を向上させるため、仕様変更を行うことと した。	輸入事業者   (受付:2023/04/25)

製品区分： 08.レジヤ用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1541 2023/12/00  (事故発生地) 不明	キャディバッグ  MLS-3B-SC41 (ブランド: (株) キューブ)  (株) 後藤  使用期間: 約8か月	キャディバッグを使用中、破損部分に触れて、軽傷を負った。	事故品は、上部フード(塩化ビニル樹脂製)の低温環境下での耐久性が十分でなかったため、低温下で素材が硬化し、ゴルフクラブなどの重量物が入った状態で転倒するなどの強い衝撃が加わったことで破損して、被害者が破損部に触れて負傷したものと推定される。	ブランド事業者は、2024年1月17日付けホームページに社告を掲載し、類似品を含めて、販売の中止と製品回収を実施している。また、今後の製品については、今回の事故事例を想定した製品検査を第三者機関で行い、検査合格証明を取得した上で販売を行っていくこととした。	販売事業者   (受付:2024/01/19)